

マニラ日本人会 2020 年 11 月理事会議事録

日 時：2020 年 11 月 24 日（火） 13 時～
オンライン会議（ZOOM）

出席者：細谷明宏（会長）、家田昌彦（顧問）、高野誠司（副会長）、餅原 力（副会長）岡本和典（総務理事）、中川一也（財務理事）松永啓一、山岸雄一、下田 茂、嶋田慎一郎、辰巳賢一、篠原孝夫、森 啓輔
（以上各理事）
岡村博司、高橋昌幸、石原孝志、藤田弘通、南良 勉、鈴木 勉（以上各推薦理事）

オブザーバー：

<在比日本国大使館> 岡島公使・総領事、宇田川参事官

議 事

I. 協議事項

1. 10 月理事会の議事録について
異議なく承認された。

2. 11 月新入・退会会員について
事務局から以下のとおり報告があり、異議なく承認された。

＊新入法人会員（１件）

Orico Auto Finance Philippines Inc. (酒居宏行)

＊新入個人会員（２件）

鈴木大輔（大使館）、イゾアルディ晴美

＊退会法人会員（４件）

Daikoku Electronics (Phils.), Inc. (岸川義喜) Ito-Seisakusho
Philippines Corporation (川崎剛司) Kajima Corporation
(鍵和田勝也) Mitsuboshi Philippines Corporation.
(上村 寛)

＊退会個人会員（３件）

野島洋子、三田恵美、辻本博海 (Sakamoto Orient Chemicals
Corporation)

＊賛助会員（１件）

磯 有一

以上の入退会承認後の会員数は、法人会員 382 件、個人会員 600 件、賛助会員 19 件、ジュニア会員 2 件、合計 1,003 件、世帯数は 2,471 である。

３．2020 年度決算案の承認（中川財務理事）

日本人会 SGV 会計監査後の 2020 年度決算についてクラブ部門が収入 2,096 万ペソ、支出 1,754 万ペソ、差引 342 万ペソの黒字の報

告があった。またクラブ部門の予算については、最終損益は 164 万ペソを見込んでいることが報告された。また不確定要因として、診療所を含む当会の BIR における非営利団体の見直しが現在も行われており、非営利団体として認められない場合は法人税の追徴の可能性がありその場合には、大幅な減収となるとの報告があった。理事会はいずれも承認し、本件は日本人会定例総会に上程され承認を受けることになった。

4. 2020 年定例会員総会開催について（岡本総務理事）

2020 年定例会員総会は本日 11 月 26 日（火）にウェビナー会議方式で開催され、今回は通常議案のみであることが報告された。

II. 大使館からの報告事項

宇田川参事官からの報告

各地のコミュニティ隔離措置については、12 月に入ると内容が変更になる可能性があるので当局の発表を確認し、領事メール・大使館ホームページでお知らせします。

III. 報告事項

1. 教育委員会（学校運営理事会）

細谷委員長より、11 月 10 日にオンラインで開催された MJS 学校運営委員会での MJS スクールバス利用代金の返却について報告があった。

スクールバスは現在運行されていない中、バス利用者は今年度分利用代金を既に支払い済の為、利用代金を利用者に全額返金する約束をバス会社から取付たが、バス会社から返金方法に関して未だ回答が得られていない。この状況を踏まえ、学校側が理事会会

計の旧バス売却金約 200 万ペソを流用し、返金分約 180 万ペソを利用者に立替返金することで学校運営理事会の承認を得た。学校側がバス会社に代理請求するため個人契約者の利用者から委任状を取る事とした。詳しくは、添付資料（11 月学校運営理事会議事録）の 18 ページ以降を参照ください。

2. 11 月行事報告及び 12 月行事予定（事務局）

事務局より報告があった。

以上 終了 12 時 40 分

次回理事会 12 月 15（火） 13 時～ オンライン会議（ZOOM）